

皆さんの税金

その使い道

平成18年度
予算



●お父さん
●お母さん
○子ども

新聞やテレビなどでよく耳にする予算。
6歳になる子どもを、子育て中のお母さんが、家計のやりくりにし少しくんた様子で、市役所に勤めるお父さんに相談があるようです。

●この子の入学の準備や、5月に払わないといけない、あなたと私の車の自動車税。なにかと出費の多い時期で、今月の家計結構ピンチだわ。
●そうかあ。でも、税金の支払いは仕方ない出費だし、今月の俺の小遣いは少し減らしてもいいぞ。
●毎月、入ってくるお金は、あなたのお給料だけ。自動車税なんかは、この時期に払うことが分かっていただから、もう少し計画を立てておけば良かった。
●確かに。計画的に使えば、無理なく、しかも無駄をなくせるかもしれないな。
●そつえば、あなたの市役所でも同じように計画を立てて、お金を使っているんでしょ。そのノウハウを少し教えてよ。
●ちよどいい、復習のつもりで、説明してあげよう。
市では、1年間に使うお金を計画的に使うために「予算書」

というものを作るんだ。テレビのニュースや新聞なんかで見たことあるだろ「今年度の予算が決まりました」とか。
●うん、あるある。
●それをグラフにしたのが表1と表2。うちの家計と同じように入ってくるお金「歳入」と使うお金「歳出」がある。今年的一般会計は220億2,700万円で、昨年と比べると約5.7パーセントのマイナスになっている。

入るお金

歳入

●まずは、表1の歳入から見ていこう。
●市民の皆さんから納めていただく市民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの「市税」を約46億7,449万円で、市の財政状況に応じて国から配分される「地方交付税」を69億円

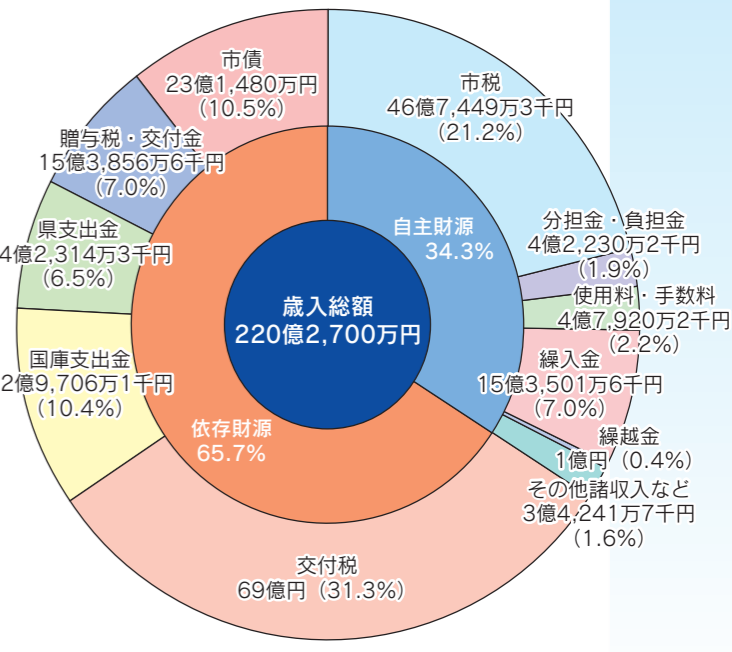


表1 歳入

- 市税 市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など最も重要な財源です。
- 地方交付税 行政サービスをどの自治体で受けても同水準になるように、国が市の財政状況に応じて配分するお金です。
- 地方譲与税 自動車重量税と税や地方道路譲与税、所得譲与税と国税として収納されたものが一部還元されるものです。
- 国庫支出金 事業を行うため国から交付されるお金です。
- 県支出金 事業を行うため県から交付されるお金です。
- 市債 特定の事業のため借り入れるお金です。
- その他 分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、繰越金、諸収入などがあります。

平成18年度 予算

などそれぞれ入ってくるお金を見込んでいます。
●なるほど。5月に支払う私の軽自動車税は市税になるのね。
三位一体の改革や行財政改革なんかをよく耳にするけど、菊池市にも何か関係があるの。
●依然、国からの国庫補助金の削減や地方交付税の縮減、税源移譲のいわゆる「三位一体の改革」で地方負担増の影響がでてくるんだ。
少子高齢化の進展や社会保障費の増大に加えて、新市建設計画に掲げる施策を推進するため、合併交付金や合併特別債などを有効活用し、限られた予算

を重点的、効率的に配分して市民の皆さんに身近な行政サービスを進めていくんだ。
●次は表2の歳出。歳入額が減少するということは、当然、歳出額も減少することになるんだ。物件費や人件費などの見直しで、徹底した経費削減をしているんだけど、地域の活性化につながるような特に必要な財源は確保しているんだ。
じゃあ、項目ごとに見ていこう。

使うお金

歳出

最も多いのが「民生費」で、老人福祉事業や保育所の運営費などに使われている。
●「福祉向上のための費用」ということね。
●次に多いのが「土木費」で、市道や排水路、公営住宅の建設や管理などを行う費用に使われている。
そして、市の借金を返す「公債費」、毎月届く「広報ぎくち」の作成や選挙費用などの「総務費」、農家の人が農業をしやすくするための「農林水産業費」がある。
他にも、この子の乳幼児医療費の助成をしていた「衛生費」、今月からお世話になる、市立の小・中学校の管理や図書費用などの「教育費」、火災などの災害から自分たちを守ってくれる消防団活動などに使われる「消防費」などがある。
●今まで難しくそうで、考えたこともなかった予算について、少し分かったような気がする。ありがとう。

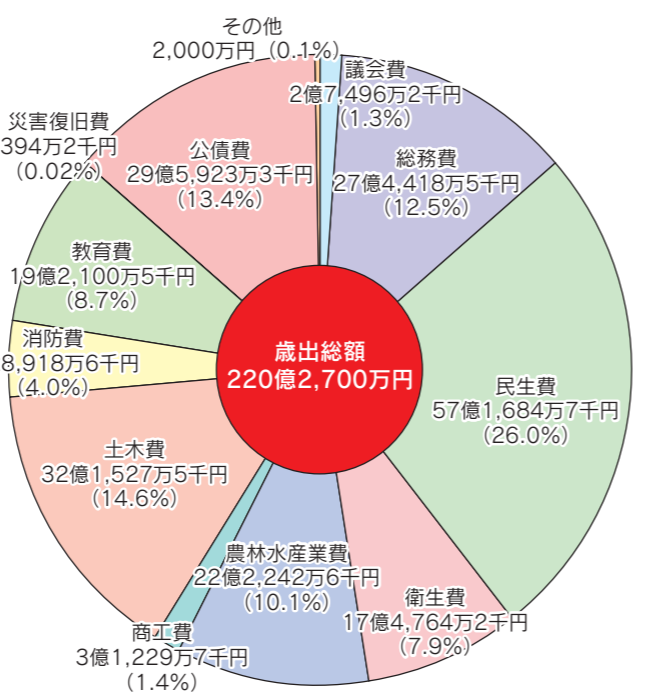


表2 歳出

- 議会費 議会運営のための経費です。
- 総務費 市の行政、財産、選挙、企画、税の徴収、窓口業務などの経費です。
- 民生費 市民皆さんの福祉向上のための経費です。
- 衛生費 ごみ処理や健康づくりなどのための経費です。
- 農林水産業費 農林業の振興のための経費です。
- 商工費 商工、観光の振興のための経費です。
- 土木費 道路や橋、河川、公営住宅などの整備の経費です。
- 消防費 菊池広域連合消防本部への負担金や消防機材などの整備の経費です。
- 教育費 学校教育や生涯学習などの経費です。
- 災害復旧費 自然災害などの復旧をするための経費です。
- 公債費 市の借金（市債）を返済する経費です。

●予算書の閲覧
これまで紹介した、平成18年度の詳しい予算書は、菊池市役所財政課で閲覧することができます。



3月にあった6・7カ月児健診。これには「衛生費」が使われています